

# 第九回日本書道院「二〇〇人展」出品要項

一、会 期 令和三年十一月二十三日（火・祝）～二十八日（日）  
午前十時～午後六時（最終日は午後四時まで）

一、会 場 セントラルミュージアム銀座（銀座三丁目 紙パルプ会館五階）

一、出品資格 日本書道院役員及び第一科審査会員のうち毎日書道展会員クラス以上の方に出品を委嘱する。出品総数は概ね一〇〇名とする

一、作品規格 \*毎日展会員数が増加したため、参事・参与等委嘱人数のバランスを取る  
出品者は**展観上の体裁**を考慮し、後記規格より選択しその形式で出品する

一、作點号と形式

- ① 一 三尺×八尺以内 縦作品のみ
  - ② 一 四尺×四尺 縦横自由
  - ③ 一 二・六尺×六尺 縦横自由
  - ④ 一 二・八尺×五・八尺 縦横自由
  - ⑤ 一 三・五尺×四・五尺 縦横自由
  - ⑥ 一 四尺×七尺 縦横自由（用紙サイズ概寸90センチ×180センチ可）
- \*毎日展会員作品のサイズを基本としている

一、出品の諾否 六月十四日（月）までに出品の諾否を必ず同封のハガキにて返信すること

◆出品・不出品にかかわらず指定の日に遅れぬこと

一、出 品 料 六〇、〇〇〇円

\*会場費・図録代（一部）・案内ハガキ（三〇枚）等含む（図録は直接送付する）  
※振込用紙は八月中旬に送付、作品提出に合わせて振込むこと

一、作品〆切

九月七日（火）必着で作品には同封した釈文用紙に作者・題名・釈文・出典  
及表装（買取額・貸額）の別等を記入し日本書道院事務局に提出のこと  
\*郵送は封筒に「一〇〇人展作品」を表示し、九月六日（月）事務局必着

一、表装について

表装は本院にて一括依頼し全て額装する。表装料は本人負担。  
\*別紙価格表を参照し**表装代は直接業者に支払う（事務局では取扱わない）**  
\*漢字・詩文書作品は鷺毛堂、かな作品は東洋額装に依頼する

一、作品下見会

七月二十九日（木）川口リア（川口駅前）にて午前十時～午後四時（受付三時まで）開催。出品者は作品と釈文（コピー）持参し参加のこと  
当日出席できない場合は、七月二十三日必着で作品を郵送する。送られた作品は、十日を目安に返送し、その際添付された用箋の注意事項を熟読の上、締切日厳守で提出すること

一、その他

- 1 十一月二十三日に本展覧会懇親会と併せて日本書道院創立七十周年記念パーティーを帝国ホテルで開催、詳細は後日。多くの方の出席をお待ちします。
- 2 都合で一〇〇人展に出品できない方で「選抜展」出品希望者は、返信はがきへ「有」を記入すること。改めて選抜展出品要項を送付する

令和三年五月